

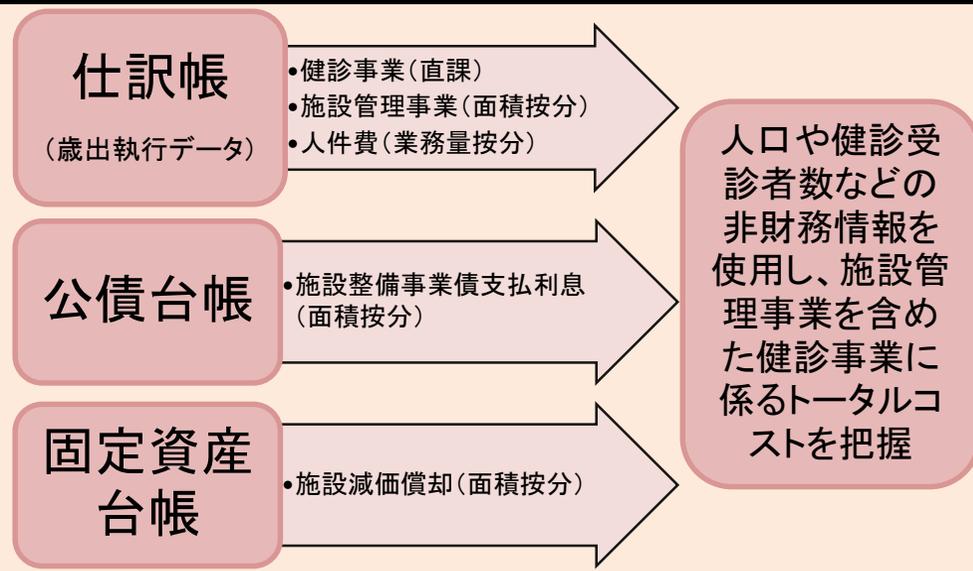
# 事業別セグメント分析取組事例⑥（神奈川県山北町）

## 分析の目的

- 健診事業及びその拠点施設の維持管理までを含めたトータルコストの把握、「見える化」することによって、今後の自己負担のあり方等の検討材料としていくことを目的とする。

## 取組概要

- 健診事業のトータルコストを把握するにあたっては、拠点施設の維持・老朽化をも一体的にとらえる必要があるため、ハード面を含めた範囲設定を行った。
- 数値の抽出については、財務書類本体調製に用いた仕訳帳にフィルターをかけて抽出した。
- 施設に係るコストは延べ床面積をベースに健診事業の占有割合で按分した。
- 常勤職員の人件費は賞与を含め業務量割合で按分した。
- 拠点施設整備時の地方債が特定されているため、延べ床面積における健診事業の占有割合で按分した。



## セグメント分析結果

- フルコストと受診者一人あたりコストが把握できた。
- 施設維持経費のウエイトが大きいことが具体的な金額で明らかになった。

## 今後の課題・展望等

- 長期に同内容で継続されている事業を抽出し、単位当たりコストの算出で事業内容の見直しを促していく。
- 使用料を徴収している事業について単位当たりコストを算出し、適正な使用料設定(受益者負担)を検討していく。
- 各施設をベースに展開している事業について、施設維持費を含めたフルコストを把握し、コスト意識を醸成させる。